

平成29年度 生活環境部 施策展開方針 報告書

1. まちづくり政策(生活環境部関係分)

政策 01 自然・ 環境	政策展開の方向性																																		
	江別市の豊かな自然や地域環境を次代に引き継いでいけるよう、地球温暖化対策、地域環境の保全、水と緑の保全、ごみの減量化・資源化などへの課題に対応するとともに、市民・事業者・行政との協働により環境保全に取り組み、安全で快適な生活環境づくりを進めます。																																		
	平成29年度の取組状況報告																																		
	01-01 人と自然の共生																																		
	<ul style="list-style-type: none"> ・環境管理計画後期推進計画に基づき、地球環境・水と緑・安全な地域環境の保全や再生可能エネルギーの利用促進に向けて、引き続き各施策に取り組みました。 ・市民一人ひとりの環境保全への意識を醸成するため、環境学習を推進しました。平成29年度は環境学習情報の提供を充実させるため、市の事業のみならず市内の事業者・大学・環境関係団体が実施する環境学習等に関する情報を市HP上に掲載し紹介することを目指し、運用にあたっての基準案の作成を進めました。 ・花のある街並みづくり事業の活動団体数は、昨年度より微減となっております。団体数は各自治会等の活動状況によって変動するものですが、「活動協力金」の助成を通じた花のある街並みづくり事業の継続的な取り組みは、えべつ未来づくりビジョンにおける基本理念の「環境にやさしいまち」の創造に寄与しています。 																																		
	01-02 循環型社会の形成																																		
	<ul style="list-style-type: none"> ・「江別市一般廃棄物処理基本計画」に基づき、「排出抑制」「資源化」「最終処分」の各目標値達成に向けた施策の取り組みを進めましたが、「市民1人1日当たりのごみ排出量」は、平成29年度の実績では、僅かに目標値より微増となりました。 ・平成29年度は、「分別の手引き」の発行にあたり、「江別市一般廃棄物処理基本計画」を市民に周知するため、主な施策を掲載するなど、誌面を充実させたほか、平成28年度から公開している「ごみ出しアプリ」に分別検索機能を加えることにより、分別・資源化の啓発に努めました。 ・食品ロスの削減に向け、「食材使いきりレシピ講習会」や「冷蔵庫の整理収納講習会」を開催したほか、食べきり運動のポスターを公共施設や市内料飲店組合の店舗に掲示するなど、生ごみ減量化の啓発を継続して行いました。 ・事業系廃棄物の減量化に向け、民間事業者による事業系食品残渣の堆肥化について協議を進めてきました。 ・「古着・古布及び小型家電資源化事業」については、市は拠点回収を継続して実施していますが、集団資源回収の拡大や民間事業者による拠点回収等が進むことにより、市の回収量は微減となりました。 																																		
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>政策の成果指標</th> <th>単位</th> <th>(初期値)</th> <th>H27年度</th> <th>H28年度</th> <th>H29年度</th> <th>目標</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>環境に配慮した生活をしている市民割合</td> <td>%</td> <td>68.9</td> <td>73.4</td> <td>69.6</td> <td>69.8</td> <td>↗</td> </tr> <tr> <td>緑に親しめる空間があると思う市民割合</td> <td>%</td> <td>88.7</td> <td>91.2</td> <td>91.3</td> <td>90.2</td> <td>↗</td> </tr> <tr> <td>市民1人1日当たりのごみ排出量</td> <td>g/日</td> <td>960</td> <td>927</td> <td>905</td> <td>911</td> <td>↘</td> </tr> </tbody> </table>							政策の成果指標	単位	(初期値)	H27年度	H28年度	H29年度	目標	環境に配慮した生活をしている市民割合	%	68.9	73.4	69.6	69.8	↗	緑に親しめる空間があると思う市民割合	%	88.7	91.2	91.3	90.2	↗	市民1人1日当たりのごみ排出量	g/日	960	927	905	911	↘
	政策の成果指標	単位	(初期値)	H27年度	H28年度	H29年度	目標																												
	環境に配慮した生活をしている市民割合	%	68.9	73.4	69.6	69.8	↗																												
緑に親しめる空間があると思う市民割合	%	88.7	91.2	91.3	90.2	↗																													
市民1人1日当たりのごみ排出量	g/日	960	927	905	911	↘																													
生活環境部が所管する個別計画または重点事業の進捗状況																																			
「環境教育等推進事業」 環境関連イベント等への参加者数		人	780	905	1,033	1,069	↗																												
「花のある街並みづくり事業」 活動団体数		団体	104	101	103	100	↗																												
「古着・古布及び小型家電資源化事業」 古布・衣類及び使用済小型家電回収量		t	36.6	85.0	68.0	65.0	↗																												

政策 04 安全・安心	政策展開の方向性							
	交通安全や防犯活動の推進、生活衛生環境や冬期生活環境の充実などを通じて安全で快適な社会環境を築いていくとともに、地域防災力の向上や消防・救急体制の充実を図ることにより、災害に強く、だれもが末永く安心して暮らせるまちづくりを進めます。							
	平成29年度の取組状況報告							
	04-01 安全な暮らしの確保							
	<p>・通学時の児童の安全を確保するため、交通安全指導員を配置して交通安全指導を行うとともに、交通安全イベント等で啓発を実施しました。交通安全指導員については、自治会への推薦依頼などにより増員に取り組み配置人数を拡充しました。また、交通安全指導員による各年代層に応じた交通安全教室を開催して、交通安全教育を推進し、交通安全意識の向上を図りました。</p> <p>・市民が悩みごとや心配ごとを気軽に相談することができる場を提供するとともに、市民の相談に関する多種多様なニーズに対応し、的確なアドバイスができるよう、市民相談員や家庭生活相談員の研修を行いました。また、市ホームページや広報誌への掲載などにより利用促進を図りました。</p> <p>・平成27年度から運用を開始した合同墓が市民に認知されるようになり、葬送に対する市民の多様なニーズに対応することができました。また、昨年度に引き続き無縁墳墓等の改葬手続きを推進し、墓所の適正管理、循環利用を図りました。</p>							
	政策の成果指標		単位	(初期値)	H27年度	H28年度	H29年度	目標
	安全で衛生的な生活環境が整っていると思う市民割合		%	78.2	82.2	83.1	81.9	↗
	災害対策が充実し安心と思う市民割合		%	52.1	52.5	56.3	55.9	↗
	消防・救急活動に満足している市民割合		%	89.5	93.4	93.2	93.5	↗
	生活環境部が所管する個別計画または重点事業の進捗状況							
「交通安全教育・啓発事業」 交通安全指導員の配置状況(設置を希望する小学校への配置)		人	16	12	18	20	↗	
「市民相談事業」 市の市民相談所を知っている市民割合		%	62.8	60.3	57.5	54.1	↗	
「やすらぎ苑整備事業」 申込者に対する募集区画数の割合		%	95.2	113.6	138.2	87.3	↗	

政策 08	政策展開の方向性																																																						
	江別市自治基本条例の理念に基づき、市政への市民参加を進めるとともに、市民、自治会、市民活動団体、企業、大学などの各種団体と連携して魅力ある協働のまちづくりを推進します。また、グローバルな視点に立ち、人材・団体の育成を進め、在住外国人とも協力し合うなど、国際交流を推進します。																																																						
協 働	平成29年度の取組状況報告																																																						
	08-01 協働のまちづくりの推進																																																						
<ul style="list-style-type: none"> 自治基本条例の理念や内容の認知度を高めるため、平成29年度は、大学生との協働により、条例のポイントを分かりやすく解説したリーフレットを作成・配布しました。 将来のまちづくりを担う世代に「協働」の意識啓発を図るため、平成29年度は、小中学生向けに「協働」についてのリーフレットやクリアファイルを引き続き配付したほか、これまで小学生のみを対象としていた出前講座を、新たに中学生も対象として実施しました。 自治会連絡協議会との連携により、自治会への加入を促進し、活動の活性化を図るため、セミナー等を引き続き実施しました。 自治会役員の高齢化や担い手不足の解消のため、次世代を担う人材の発掘、育成を目的として、えべつ地域活動運営セミナーや女性の活躍を支援する女性意見交換会を引き続き開催しました。女性意見交換会においては、新たに自治会の女性役員と自治会連絡協議会役員との意見交換などを実施いたしました。 市民活動の活性化を図るため、セミナーやワークショップを開催したほか、市民活動団体版出前講座事業を実施しました。 成果指標の「協働によるまちづくりが進んでいると思う市民割合」や「自治基本条例の認知度」の進捗状況はほぼ横ばいで推移しており、継続的な啓発や自治会・市民活動団体への支援に向けた取組が必要と考えています。 																																																							
<table border="1"> <thead> <tr> <th>政策の成果指標</th> <th>単位</th> <th>(初期値)</th> <th>H27年度</th> <th>H28年度</th> <th>H29年度</th> <th>目標</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>協働によるまちづくりが進んでいると思う市民割合</td> <td>%</td> <td>23.1</td> <td>24.4</td> <td>23.6</td> <td>21.7</td> <td>↗</td> </tr> <tr> <td>お互いの文化や価値観を理解し、外国人と交流できる市民割合</td> <td>%</td> <td>42.7</td> <td>52.3</td> <td>49.2</td> <td>48.6</td> <td>↗</td> </tr> <tr> <td colspan="7">生活環境部が所管する個別計画または重点事業の進捗状況</td> </tr> <tr> <td>「自治基本条例啓発事業」 自治基本条例の認知度</td> <td>%</td> <td>38.7</td> <td>34.7</td> <td>32.7</td> <td>35.1</td> <td>↗</td> </tr> <tr> <td>「市民協働推進事業」 市民協働推進事業で実施した協働事業数</td> <td>件</td> <td>10</td> <td>10</td> <td>10</td> <td>11</td> <td>↗</td> </tr> <tr> <td>「自治会活動等支援事業」 セミナー参加者数</td> <td>人</td> <td>—</td> <td>23</td> <td>74</td> <td>40</td> <td>↗</td> </tr> </tbody> </table>							政策の成果指標	単位	(初期値)	H27年度	H28年度	H29年度	目標	協働によるまちづくりが進んでいると思う市民割合	%	23.1	24.4	23.6	21.7	↗	お互いの文化や価値観を理解し、外国人と交流できる市民割合	%	42.7	52.3	49.2	48.6	↗	生活環境部が所管する個別計画または重点事業の進捗状況							「自治基本条例啓発事業」 自治基本条例の認知度	%	38.7	34.7	32.7	35.1	↗	「市民協働推進事業」 市民協働推進事業で実施した協働事業数	件	10	10	10	11	↗	「自治会活動等支援事業」 セミナー参加者数	人	—	23	74	40	↗
政策の成果指標	単位	(初期値)	H27年度	H28年度	H29年度	目標																																																	
協働によるまちづくりが進んでいると思う市民割合	%	23.1	24.4	23.6	21.7	↗																																																	
お互いの文化や価値観を理解し、外国人と交流できる市民割合	%	42.7	52.3	49.2	48.6	↗																																																	
生活環境部が所管する個別計画または重点事業の進捗状況																																																							
「自治基本条例啓発事業」 自治基本条例の認知度	%	38.7	34.7	32.7	35.1	↗																																																	
「市民協働推進事業」 市民協働推進事業で実施した協働事業数	件	10	10	10	11	↗																																																	
「自治会活動等支援事業」 セミナー参加者数	人	—	23	74	40	↗																																																	

政策 09 計 画 推 進	政策展開の方向性							
	効率的な行政サービスの執行と健全な財政の確保により、市の基礎自治体としての機能を充実させ、自主・自立の市政運営を推進します。また、市政の透明性を確保するとともに、市民と市の情報共有を図るため、広報広聴の充実を図り、情報公開や個人情報保護制度を適正に運用します。 さらに、男女共同参画による市政運営を推進するために、男女平等意識の醸成に努めます。							
	平成29年度の取組状況報告							
	09-01 自主・自立の市政運営の推進							
	・平成26年度から住基カードでの証明書等のコンビニ交付を開始し、広報誌等を活用した情報発信や出前講座、自治会等への出張受付サービス等利用拡大の取組を行いました。平成28年2月からは、マイナンバーカードでのコンビニ交付が開始され、平成29年度においても引き続き広報等を行った結果、事業の進捗状況を示す「証明書のコンビニ交付件数」は上昇しました。							
	09-03 男女共同参画による市政運営の推進							
	・「江別市男女共同参画基本計画」の重点項目として位置付けた「男女平等・共同参画社会の実現に向けた意識づくり啓発の推進」のため、講演会を開催したほか、平成29年度は、新たに、江別市男女共同参画推進連絡協議会と協働で啓発リーフレットを作成・配布しました。 ・成果指標の「男女が平等だと思う市民割合」や「男女共同参画の考えが必要だと思う市民割合」の進捗状況は増加していますが、まだ十分とは言えず、市民意識の醸成には時間を要することから、継続的な取組が必要と考えています。							
	政策の成果指標		単位	(初期値)	H27年度	H28年度	H29年度	目標
	市政運営に満足している市民割合		%	64.7	62.7	65.4	66.0	↗
	行政情報の共有化を感じる市民割合		%	72.7	69.4	70.4	71.0	↗
男女が平等だと思う市民割合		%	48.7	45.1	46.3	48.5	↗	
生活環境部が所管する個別計画または重点事業の進捗状況								
「住民基本台帳ネットワークシステム事業」 証明書のコンビニ交付件数(単年度交付件数)		件	-	2,210	2,406	2,722	↗	
「江別市男女共同参画基本計画」 男女共同参画の考えが必要だと思う市民割合		%	55.6	53.2	62.7	77.8	↗	

2. えべつ未来戦略(生活環境部関係分)

戦 略	■戦略プロジェクト 「関連事業」(担当課)
戦 略 1 ともにつくる協働のまちづくり	<ul style="list-style-type: none"> ■ 1A多様な主体が協働するまちづくり 「市民協働推進事業」(市民生活課参事(市民協働)) 「自治会活動等支援事業」(市民生活課) 「協働を知ってもらう啓発事業」(市民生活課参事(市民協働))
戦 略 2 えべつの将来を創る産業活性化	
戦 略 3 次世代に向けた住みよいえべつづくり	
戦 略 4 えべつの魅力発信シティプロモート	<ul style="list-style-type: none"> ■ 4A ニーズにあわせた効果的な情報発信 「市民協働推進事業」【重複】(市民生活課参事(市民協働)) 「協働を知ってもらう啓発事業」【重複】(市民生活課参事(市民協働))

3. 生活環境部の資源

		平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
歳出決算額 (千円)	一般会計 (A)	2,026,228	2,083,672	2,031,203	1,983,785	
	特別会計 (B)	0	0	0	0	
	合計 (A+B)	2,026,228	2,083,672	2,031,203	1,983,785	
正職員人件費 (千円)	人工 (a)	63	63	67	66	
	平均単価 (b)	7,853	7,764	7,670	7,618	
	人件費 (a×b)	494,739	489,132	513,890	502,788	
総額		2,520,967	2,572,804	2,545,093	2,486,573	